

区分・種別	県指定有形文化財（絵画）		
名称	とみたのぶたか 富田信高画像 1幅		
所在地	宇和島市宇和津町1丁目		
所有者	大隆寺	管理団体	
指定年月日	昭和29年11月24日		
解説	<p>この画像は縦91cm、横43.7cmで絹本著色、掛軸仕立である。画家は不明であるが、寛永14（1637）年8月付けで雪窓宗崔和尚（妙心寺156代住職、豊後臼杵多福寺に住）の賛があり、その賛文によれば富田信高の旧臣梶田一正が主をしのいで、画家に描かせたものとある。</p> <p>この画像は、信高の壮年期の衣冠姿が繊細に描かれている。信高は、江戸時代初期の武将で、慶長13年（1608）に伊勢国安濃津から転封により伊予板島（今の宇和島）10万石の領主になったが、その後慶長18年（1613）に石見国津和野城主坂崎直盛との争いで改易された。</p>		

